

平成 22 年 10 月 26 日

『「食と農」企業支援プロジェクト推進協議会』の設立について

足利銀行（頭取 藤澤 智）は、野村グループおよび栃木県との三者で立ち上げた「地域経済活性化研究会」において、宇都宮大学と連携した産学官金連携プロジェクトの取組みを開始するにあたり、本日、その実行組織となる協議会を設立しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 協議会の概要

名 称	「食と農」企業支援プロジェクト推進協議会
構成員	足利銀行、野村證券、栃木県
代表者	会長 藤澤 智（足利銀行 頭取）
目 的	足利銀行、野村證券、栃木県が宇都宮大学と連携することにより、「食と農」に関連し、かつ栃木県に関わりのある企業等に対する多様な支援を通じて、地域産業の活性化ならびに地域経済の発展に寄与する。
事 業	①「食と農」に関係する地元関連企業等の成長支援を行う産学官金連携『「食と農」企業支援プロジェクト』（下記 2. 参照）の実行に関すること。 ②産学官金連携に関連する調査・研究に関すること。 ③その他協議会の目的達成に必要な事業。
事務局	足利銀行 公務金融部 地域振興推進室

2. 『「食と農」企業支援プロジェクト』について

（1）全体像（スキームは別紙参照）

対象分野	「食と農」の分野とする。
具体的取組	①宇都宮大学の知財と足利銀行、野村證券のネットワーク、栃木県の支援を有機的に活用し、地元関連企業等の事業拡大や成長を支援する。 ②産学官金連携の様々な支援を行うことを通じて、新たな企業支援モデルや地域イノベーションモデルの構築を行う。
その他	上記協議会と宇都宮大学との間で 11 月 1 日付にて共同研究契約を締結する。 （契約期間：平成 22 年 11 月～平成 25 年 3 月 2 年 5 ヶ月）

（2）特徴

- ア. 大学のシーズ発ではなく、企業のニーズ発の産学官金連携であること。
- イ. 宇都宮大学においては、学内の研究領域のみならず、隣接領域や既存研究領域から派生した新規領域まで、場合によっては他大学等と連携をはかることも視野に入れて対応すること。
- ウ. 新商品や新技術等の開発支援だけに留まらず、その先の事業計画策定、設備投資、販路拡大等々の企業の事業拡大、成長支援までを産学官金の連携により一貫して進めていくこと。

（3）支援企業の募集について

「食と農」企業支援プロジェクト推進協議会では、宇都宮大学との共同研究により「食と農」に関する新事業を展開する事業者を募集いたします。

（お問合せ先：足利銀行法人部 伏木 Tel 028-626-0192）

以 上

プロジェクトのスキーム

栃木県

「フードバレーとちぎ」

宇都宮大学

